

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
西山天王山駅周辺地区

令和6年8月

京都府長岡京市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	西山天王山駅の乗降客数	人/日	12,244	12,474	14,857	確定 見込み ●	○	あり なし	16,035	R6年4月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
指標2	西山天王山駅東駐輪場の利用者数	台/年	36,730	47,749	47,934	確定 見込み ●	○	あり なし	50,440	R6年4月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
指標3	地区内人口	人	12,880	12,880	12,997	確定 見込み ●	○	あり なし		R 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
指標4						確定 見込み		あり なし		R 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
指標5						確定 見込み		あり なし		R 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	地区内の地価(地価公示・地価調査)の平均値	円/㎡	182,000	/	187,500	確定 見込み ●	/	/	/	R 年 月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標2			/	/	/	確定 見込み	/	/	/	R 年 月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標3			/	/	/	確定 見込み	/	/	/	R 年 月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために行う方策	都市活力の維持・増進	西山天王山駅において増設した駐輪場の適切な維持管理	自転車受入数の増加により、周辺道路への迷惑駐輪をはじめとした交通秩序の維持に寄与した。	今後も、機能集約拠点へのアクセスを目的としたシェアサイクルの整備や駐輪場の拡充については必要に応じて柔軟に対応してゆく。
	地域交流の更なる活性化	地域コミュニティ施設へのアクセスに利用されるバス停に上屋やベンチなどを設置した。	地域活動拠点機能の集約とともに、コミュニティの活性化に貢献した。	地域資源・観光資源の魅力発信については引き続き支援を行う。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	道路整備の継続	市道改良事業として、開渠となっている歩道幅員の狭い生活道の暗渠化を実施した。	幅員の拡幅を行ったことで、歩行者の安全な歩行空間が形成された。	地区内の観光スポット各所を機能的に誘導するには、依然として歩道幅員が狭い生活道が点在しているため、今後も継続的に市道改良事業を行ってゆく。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項
—	—	—	—